

社会福祉法人 長野市社会事業協会事業報告書

(事務局)

平成 28 年度は、国における社会福祉法人制度改革に対応するとともに、法人運営の基本指針である「長野市社会事業協会中長期総合計画」に沿った目標設定、事業の見直し、人材育成、施設整備資金の積立などを行い健全経営に努めた。運営状況については、入所系の事業所で 89.5%の利用率、通所系の事業所で 92.0%の利用率を確保し、事業活動におけるサービス活動収益で前年度比 25,627,615 円増収となった。

平成 28 年度の重点事業のうち、1「救護施設共和寮改築計画の推進」については、諸般の状況により改築予定を平成 29 年度から平成 30 年度に変更した。平成 28 年度は、建設候補地を選定し、用地取得に取りかかった。2「社会福祉制度改革に対応する組織体制の整備」については、定款の改正を行い、議決機関としての評議員会を設置するなど組織体制を整えるとともに、各種規程を改正し事業運営の透明性の向上、財務規律の強化を図った。3「管理職、中堅職員の指導者養成と研修の充実」については、人材育成プログラム推進体系を明確にし、職階別研修を行うとともに、研修推進委員会を中心に求められる専門性の確保と資質の向上を図った。研修については、内部研修のみならず、外部機関の専門研修にも積極的に参加し専門性を高めるとともに法人内への伝達を図り、職員全体の専門性の確保に努めた。また、自己啓発支援制度により、精神保健福祉士、介護福祉士等合計 8 名が新たに資格を取得した。

平成 29 年 3 月末に閉園した更級福祉園については、利用児の希望、利益に十分配慮しながら移行支援を行った。また、土地・建物の後利用について長野市と協議を行った。

障害児支援に関して利用者ニーズの高い放課後等デイサービス事業については、平成 28 年 2 月から「にじいろキッズらいふ篠ノ井」で事業を開始し、また、平成 29 年 4 月スタートに向け、「にじいろキッズらいふ篠ノ井北」の開設準備を行った。

地域における公益的な取組として、余剰食品を生活の苦しい人に提供するフードバンク事業をななせ仲まちな園を中心に行うとともに、美和荘の子育て講座、にじいろキッズらいふで療育相談を行い、社会貢献活動の充実に努めた。また、災害時における障害者、高齢者等を対象とする「福祉避難所」として、当法人が所有する 8 施設を新たに指定する協定を市と締結した。長野市では初の民間施設の指定となった。

また、外部からの評価は重要であることから、福祉サービス第三者評価を青池保育園、西条保育園、美和荘、長野授産所、松代福祉企業センター、ハーモニー桃の郷かがやきの 6 事業所で受審した。その結果を今後のサービスの向上に活かしていきたい。(注 1)

リスクマネジメント委員会、権利擁護委員会など、目的別に 12 委員会を組織し、施設運営の統一性の確保と充実に努めた。

施設整備の主なものとしては、国の補助金を活用し、グループホーム「茜ハイムいなば」を建設したほか、西条保育園、篠ノ井愛の樹園で耐震化工事及び、これに伴う大規模改修が行われた。

今後も、基本理念に基づき、地域社会でゆとりと潤いのある、いきいきと自立した日常生活が送れるよう、利用者本位のニーズに合った福祉サービスの提供に努め、利用者が安心してサービスを受けられる福祉サービス供給体制の整備及び充実に努めてまいります。

(注 1)…評価結果については、長野県のホームページ上で公開している

1 事務局の所在地

長野市若里 6 丁目 6 番 14 号

TEL 217-7800

FAX 217-7824

2 役員（平成 29 年 3 月 31 日現在）

(1) 理事（定数 9 名 現員 9 名）

理事長 寺田 裕明

兼常務理事

副理事長 立岩 睦秀

理事 伊藤 篤志 小林 和夫 小林 義直

戸井田 一成 曲 渕 文昭 小林 元志

原 武雄

(2) 監事（定数 2 名 現員 2 名）

笠原 孟 駒津 善忠

(3) 顧問 加藤 久雄

(4) 参与 田中 幸廣

(5) 評議員（定数 19 名 現員 19 名）

小林 治晴 勝山 秀夫 柄澤 清一郎

山下 正英 越川 悟志 武田 晴男

村松 希代治 滝沢 勝雄 番場 敏次

宮原 清子 中澤 敏子 荒井 厚雄

中村 幸子 塚田 智彦 平栗 美保子

傳田 恭司 塚田 なおみ 小林 新二

丸山 志保

3 諸会議

(1) 理事会

開催年月日	開催場所	議決事項
平成 28 年 5 月 30 日	児童発達支援センター	議案第 1 号 平成 27 年度事業報告及び決算について 2 号 児童発達支援センターにじいろキッズらいふ指定放課後等デイサービス運営規程、はなみずき指定放課後等デイサービス運営規程、長野市障害者福祉施設栗田園指定放課後等デイサービス運営規程、にじいろキッズらいふ篠ノ井指定放課後等デイサービス運営規程の一部改正について 3 号 母子生活支援施設長野市美和荘運営規程の一部改正について 報告第 1 号 平成 27 年度資金収支補正予算について 2 号 平成 27 年度積立金の積立及び取崩しについて
平成 28 年 7 月 2 日	ホテル国際 21	議案第 4 号 理事長の互選について 5 号 副理事長、常務理事の委嘱について
平成 28 年 11 月 1 日	児童発達支援センター	議案第 6 号 評議員の選任について

開催年月日	開催場所	議 決 事 項
平成 28 年 11 月 18 日	児童発達 支援セン ター	議案第 7 号 平成 28 年度資金収支補正予算について 8 号 職員の給与規程の一部改正について 9 号 定款の一部改正について 10 号 評議員選任・解任委員会運営細則の制定について 11 号 評議員選任・解任委員の選任について 報告第 3 号 平成 28 年度資金収支補正予算について
平成 29 年 1 月 27 日	権堂イスト プラザ	議案第 12 号 評議員候補者の推薦について
平成 29 年 3 月 22 日	児童発達 支援セン ター	議案第 13 号 平成 29 年度事業計画及び資金収支予算について 14 号 定款細則の制定について 15 号 役員報酬規程の制定について 16 号 にじいろキッズらいふ篠ノ井北指定児童発達支援 運営規程の制定について 17 号 にじいろキッズらいふ篠ノ井北指定放課後等デイ サービス運営規程の制定について 18 号 経理規程の全部改正について 19 号 公印規程の一部改正について 20 号 文書取扱規程の一部改正について 21 号 育児休業、介護休業等に関する規程の一部改正について 22 号 就業規則の一部改正について 23 号 職員の給与規程の一部改正について 24 号 ほっとらいふ指定共同生活援助事業運営規程の一 部改正について 25 号 外部サービス利用型指定特定施設入居者生活介護 事業所尚和寮運営規程の一部改正について 25 号 外部サービス利用型指定介護予防特定施設入居者 生活介護事業所尚和寮運営規程の一部改正について 27 号 指定訪問介護事業所尚和寮運営規程の一部改正につい て 28 号 指定介護予防訪問介護事業所尚和寮運営規程の一 部改正について 29 号 特別養護老人ホーム尚和寮運営規程の一部改正につい て 30 号 短期入所生活介護事業所尚和寮運営規程の一部改 正について 31 号 介護予防短期入所生活介護事業所尚和寮運営規程 の一部改正について 32 号 指定通所介護事業所松代デイサービスセンター運 営規程の一部改正について 33 号 指定介護予防通所介護事業所松代デイサービスセ ンター運営規程の一部改正について 34 号 居宅介護支援事業所尚和寮運営規程の一部改正につい て 35 号 苦情解決に関する第三者委員の委嘱について 36 号 施設長の任免について 報告第 4 号 平成 28 年度資金収支補正予算について

(2) 監事会

開催年月日	開催場所	議 決 事 項
平成 28 年 5 月 13 日	児童発達支援センター	平成 27 年度事業執行状況について 平成 27 年度決算について 平成 27 年度財産状況について

(3) 評議員会

開催年月日	開催場所	議 決 事 項
平成 28 年 5 月 30 日	児童発達支援センター	議案第 1 号 平成 27 年度事業報告及び決算について 2 号 理事の選任について 3 号 監事の選任について 報告第 1 号 平成 27 年度資金収支補正予算について 2 号 平成 27 年度積立金の積立及び取崩しについて
平成 28 年 11 月 18 日	児童発達支援センター	議案第 4 号 平成 28 年度資金収支補正予算について 5 号 定款の一部改正について 報告第 3 号 平成 28 年度資金収支補正予算について
平成 29 年 3 月 22 日	児童発達支援センター	議案第 6 号 平成 29 年度事業計画及び資金収支予算について 報告第 4 号 平成 28 年度資金収支補正予算について

(4) 管理職会

施設運営の向上を期し、2ヶ月に1回会議を開催し、各施設の運営等について協議、検討をするとともに事務連絡を行った。

4 諸委員会

委員会名	回数年	主 な 協 議 内 容
経営企画会議	11	・法人の運営方針について ・社会福祉法人制度改革について ・新規、変更事業について ・職員採用計画について ・職員希望調書（自己申告）について ・施設事業運営の方向性について ・決算分析について ・予算、決算について
人材育成担当者会議	3	・研修計画及び研修実施について ・研修体系について ・目標管理制度について
財務担当者会議	19	・予算、決算、補正予算について ・処遇改善加算について ・事務マニュアル（財務）について

委員会名	回数年	主な協議内容
職員安全衛生委員会	4	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画について ・職場巡視による労働安全衛生点検実施 ・心の健康づくり計画について ・メンタルヘルス研修会 ・職員健康診断について ・ストレスチェック制度について
給与等小委員会	1	<ul style="list-style-type: none"> ・処遇改善加算について
研修推進委員会 (含む職階別研修)	15	<ul style="list-style-type: none"> ・研修計画について ・職階別研修の実施 ・障害者差別解消法に関する研修を開催した
就労関係委員会 (全体会、就労移行、就労・授産活動)	12	<ul style="list-style-type: none"> ・職場実習から定着支援までの手法を学ぶ ・実習先のフォローアップのポイント ・自主製品の販売方法について ・就職に向けたビジネス講座 ・イベント販売について
情報システム管理委員会	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの更新、作成について ・IT資産管理システムの検討 ・USBメモリー等使用制限後のアンケートの実施 ・サイボウズ勉強会の実施
リスクマネジメント委員会	5	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジャー養成研修について ・緊急時対応、苦情相談対応の実践について ・リスクマネジメントに必要な書類の整備
権利擁護委員会	4	<ul style="list-style-type: none"> ・不適切な支援の一掃に向けた取組の推進 ・権利擁護担当者による事業所間相互研修の実施 ・障害者差別解消法研修の実施
預り金検討委員会	2	<ul style="list-style-type: none"> ・通所施設預り金について検討 ・通所施設預り金の手順書の作成
共和寮改築検討委員会	2	<ul style="list-style-type: none"> ・用地取得に関する現状と対応について ・建設計画の概要と資金計画について ・改築後の運営計画（定員、事業等）について

5 苦情解決結果（法人全体）

苦情の件数	苦情の内容	結果
28件	1 施設運営に関する事 6件	1 解決済み 24件
	2 施設設備等に関する事 1件	
	3 職員の資質に関する事 10件	2 継続中 4件
	4 施設生活に関する事 8件	
	① 介護・介助・支援 6件	3 1の内、県福祉サービス適正化委員会でも、取扱いされたもの 件
	② 食事 1件	
③ 入浴 1件		
④ 利用者間の人間関係 1件		
⑤ その他 1件		
5 その他 3件		

27年度苦情件数 23件 (解決済み 20件)	1 施設運営に関する事 3件
	2 施設設備等に関する事 2件
	3 職員の資質に関する事 13件
	4 施設生活に関する事 3件
	5 その他 2件

6 虐待通報結果（法人全体）

通報の件数	通報の内容	経過及び改善結果
1件	1 身体的虐待 1件	安全面を配慮し、通常職員の目の届く場所において車椅子で過ごされている利用者を目の届かない居室に車椅子のまま置き去りにし危険な状態にあったとの報告があり、管理者が事実確認後、虐待防止サポートセンターへ通報した。長野市による事実確認で放棄・放置と認定される。利用者、家族への謝罪と職員に厳重注意を行う。事業所においては、日々の支援内容を再点検し虐待防止の取り組みを徹底した。
	2 性的虐待 1件	
	3 心理的虐待 1件	
	4 放棄・放置 1件	
	5 経済的虐待 1件	
	6 その他 1件	

7 事務局職員数

職種	事務局長	事務局次長	書記	合計
職員数(人)	1	2	5	8

※事務局次長は長野授産所所長、栗田園園長を兼務している。

※上記以外の兼務職員：経営企画会議委員 7人、人材育成担当 5人、財務担当 5人

8 その他

(1) 自己啓発支援制度（職員の資質向上を図る）

国家資格等の合格者に対し、資格取得一時金を支給した。

精神保健福祉士 1名、介護福祉士 4名、介護支援専門員 2名、社会福祉主事 1名

合計 8名 総額 430,000円